

# 泉南市伝市メール講座

## 災害への備え ～家庭でできること～



## 泉南市の災害特性

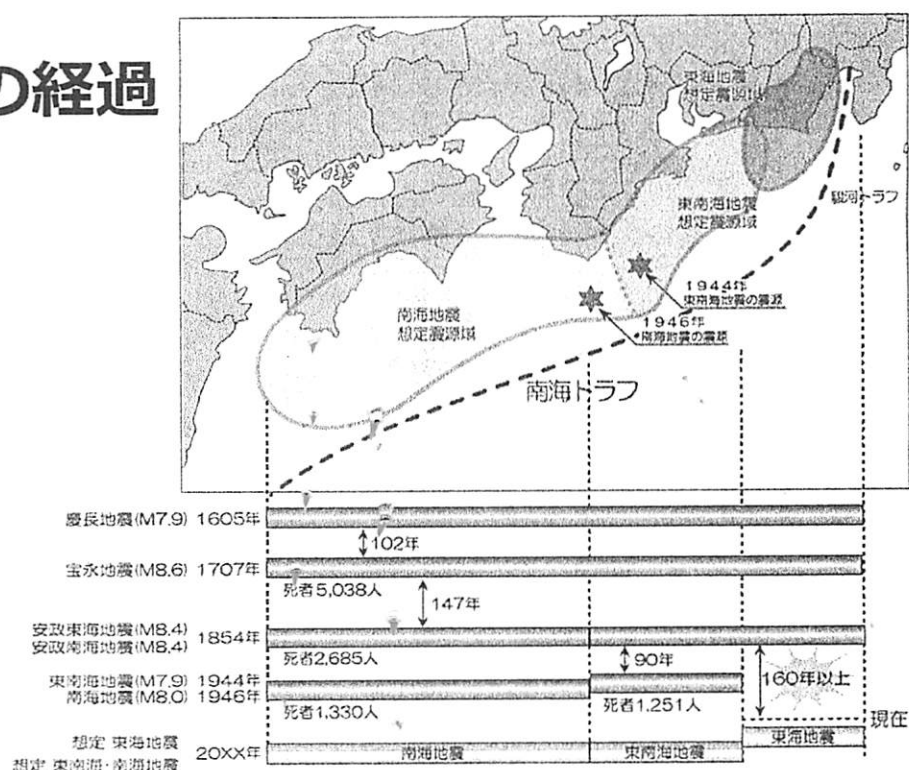
泉南市に大きな影響を与える  
2つの大規模地震災害

# 今後30年以内の地震発生確率

**南海トラフ巨大地震 70~80%程度**  
＜海溝型地震＞

**中央構造線断層帯地震 0.07~14%**  
＜直下型地震＞

## 地震発生の経過



# 南海トラフ巨大地震

## 泉南市での被害予想

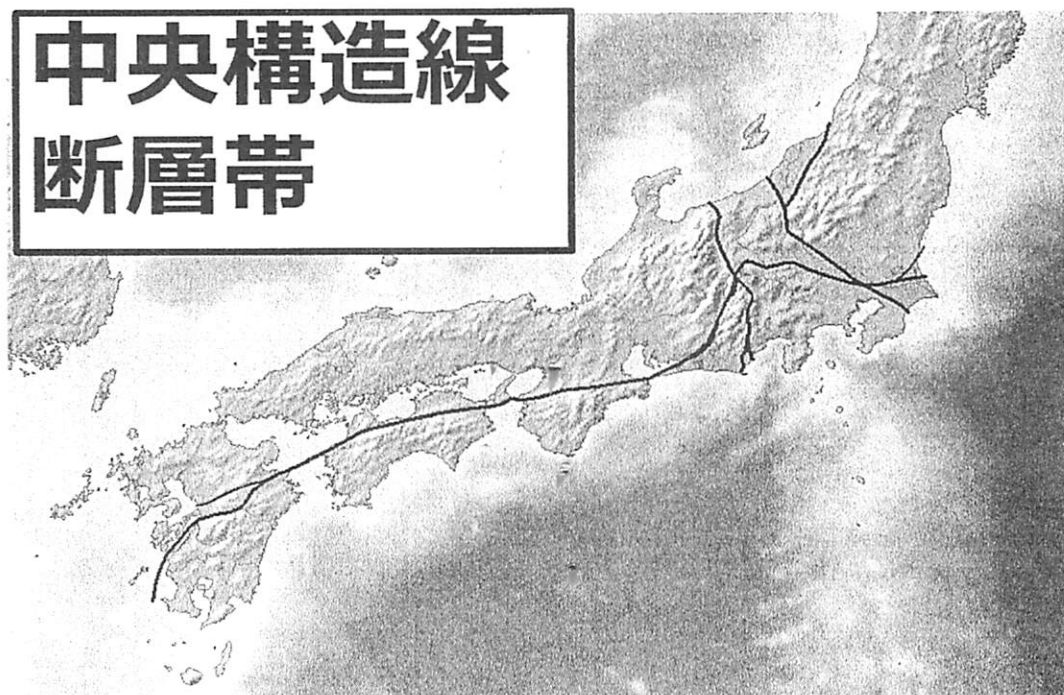
死者 (冬) 47人～(夏) 1,380人

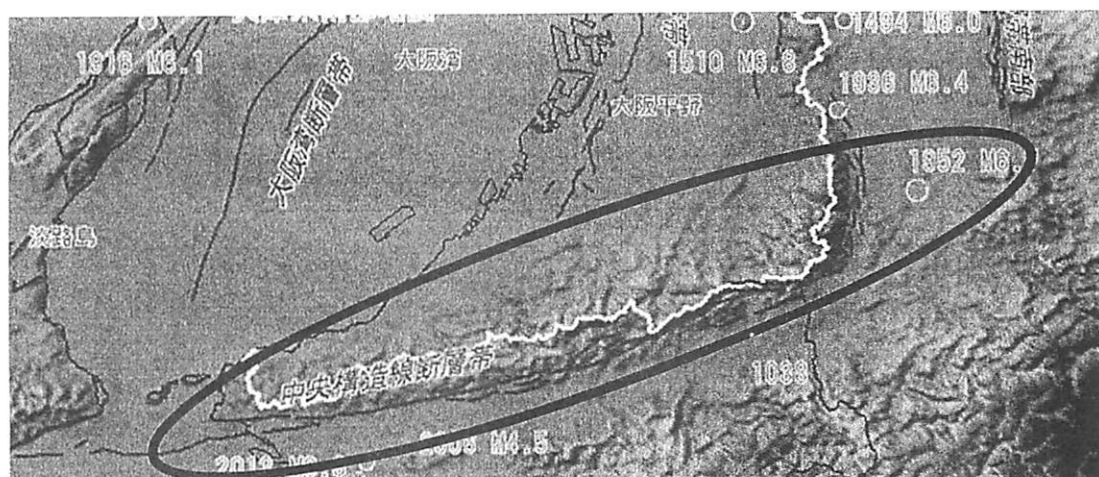
負傷者 (冬) 743人～(夏) 712人

全壊 772棟

半壊 3,845棟

**中央構造線  
断層帯**





## 中央構造線活断層帯地震

### 泉南市での被害予想

死者 69人

負傷者 634人

全壊 3,533棟

半壊 3,302棟

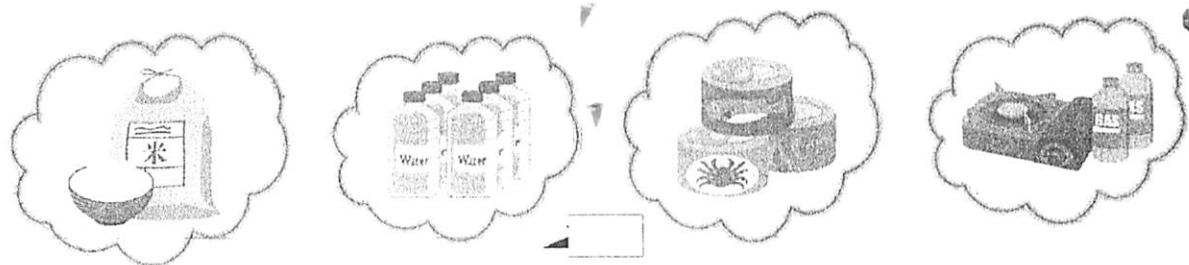
# 緊急時に備えた 家庭用食料品備蓄

大規模な災害が発生した場合、  
家庭に食料品備蓄があれば安心です

東日本大震災では、物流の混乱等により、満足に食料を調達できたのが発災後3日目以降という地域があったり、電気の復旧に1週間以上、水道の復旧に10日以上時間を要した地域もありました。

こうした事態に備えるため、日頃から、

**出来れば1週間分程度、最低でも3日分**の家庭での食料品の備蓄に取り組むことが望めます。



これだけは  
備えましょう！！

### 【水】

飲料水として、  
1人当たり1日1リットルの  
水が必要です。調理等に使用  
する水を含めると、3リットル  
程度あれば安心です。

【コラム】参照 P6へ



### 【カセットコンロ】

熱源は、食品を温めたり、  
簡単な調理に必要です。  
ボンベも  
忘れずに。

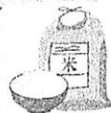


### 【米】

〈エネルギー及び炭水化物の確保〉

#### 備蓄の柱！

2kgの米が1袋  
あると、水と熱源があれば、  
(1食=0.5合=75gとした場合)約27食分  
になります。



### 【缶詰】

〈たんぱく質の確保〉

缶詰は調理不要で、  
そのまま食べられる  
ものを選ぶと便利です。



注) 湯せんや米を炊くためには鍋等の調理器具が、フルトップ以外の缶詰には缶切りが必要です。

普段使いの食料品を多めに、  
これが備蓄！

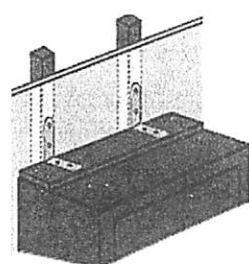
### 〈普段使いの食料品を「買い置き」しましょう〉

普段使いの食料品等の「買い置き」も有効な備蓄方法の一つです。  
米など、通常購入している保存性の良い食料品を少し多めに  
「買い置き」しましょう。

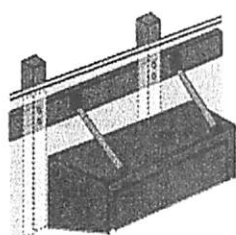
### 〈消費分の買い足しをしましょう〉

賞味期限を考えながら計画的に消費し、  
消費した分は新たに購入するようにしましょう。

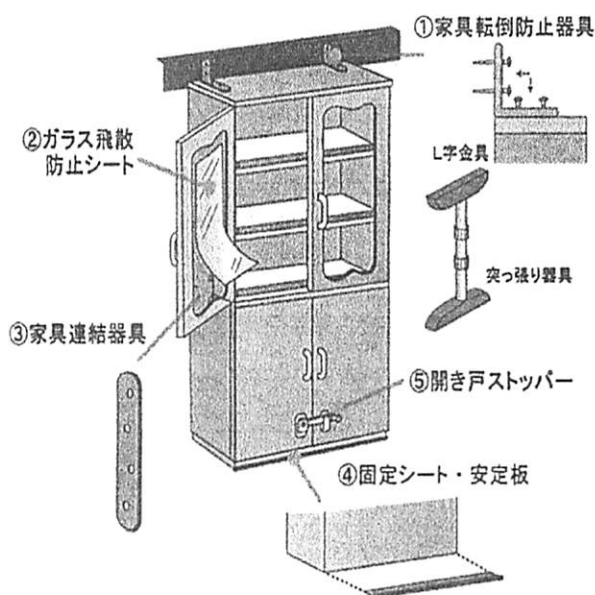
## 家の中の備え



L字金具による固定



ベルト式による付け根への固定



## 家の中の備え

☑電気のブレーカ  
(通電火災防止)

☑水道の元栓

☑ガスの元栓

などの場所を確認

## 家の中の備え

- ◆非常用品を確認する  
ラジオ、懐中電灯、救急用品、衣類、乾電池、モバイルバッテリー、ブルーシート
- ◆食料品を少し多めに買い置きする
- ◆飲料水のほか、浴槽等に生活用水を確保する
- ◆窓ガラスへの飛来物衝突に備えて、  
カーテン、ブラインドをおろしておく

## 家の外の備え

- ◆窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、  
必要に応じて補強する
- ◆電気・電話線の引込線近くに接触の  
おそれのある樹木等が無いか確認する
- ◆側溝や雨水枡を掃除する
- ◆風で飛ばされそうな物は固定、  
または屋内へ移動する
- ◆去年の台風等で被害を受けた箇所は無いか、  
あれば補強する

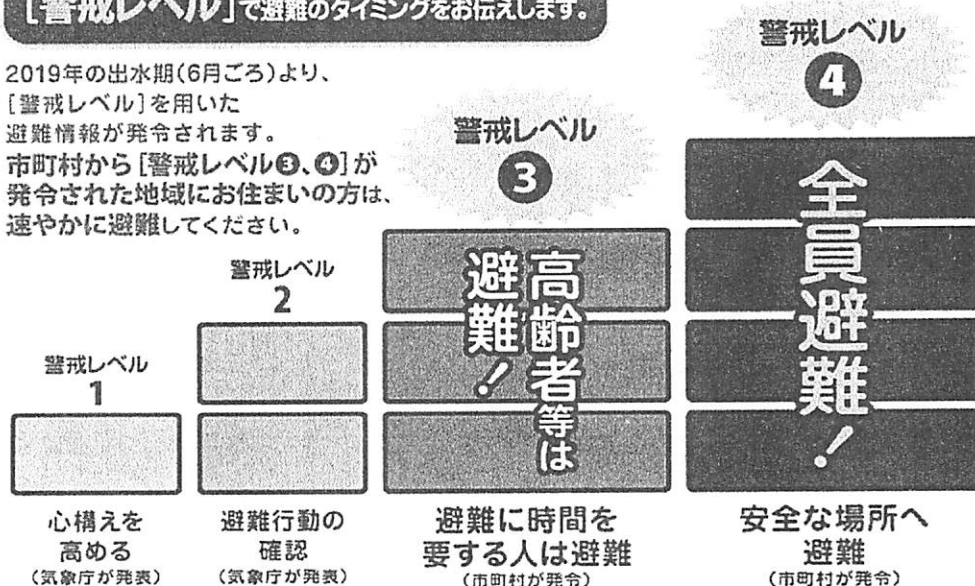
## 自宅等の周辺を確認

- ◆自分の家の位置を確認  
周辺にどのような災害の危険があるか
- ◆避難場所を確認  
自分の家から近い避難場所を確認
- ◆避難ルートを考える  
実際に避難場所まで歩いて安全な経路を確認
- ◆自主防災組織等の地域の中で話し合う  
危険な場所や避難行動要支援者への対応など  
について話し合い、情報を共有する

## 警戒レベル④で全員避難

**[警戒レベル]**で避難のタイミングをお伝えします。

2019年の出水期(6月ごろ)より、  
[警戒レベル]を用いた  
避難情報が発令されます。  
市町村から[警戒レベル③、④]が  
発令された地域にお住まいの方は、  
速やかに避難してください。



◆警戒レベル4

土砂災害に関する避難勧告を発令しました。

大雨により土砂災害の危険性が  
高まっています。

土砂災害警戒区域等の方は、  
速やかに全員避難してください。

防災無線放送 電話案内サービス

防災無線放送が聞き取りにくい場合、専用番号に  
電話をかけると放送内容が確認できます。

通話料無料

電話0800-200-3602

定時放送、Jアラート放送は除く